



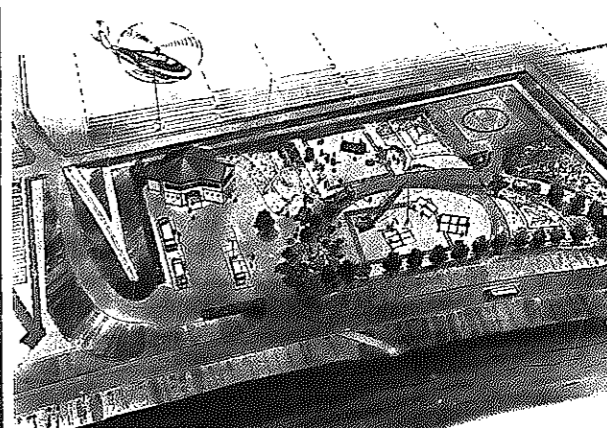
▲昨年中ノ口川さわやか文化祭



▲白根町部の商店街



▲稲刈りの風景



▲河川防災ステーションイメージ図

き推進します。また、同館完成に向けて、図書館の蔵書充実と貸し出しシステム等の準備を進めます。

男女共同参画社会づくりへの対応として、女性問題にも力を入れていきます。

●文化・スポーツ活動を支援
文化振興分野では、新たに無形文化財をビデオ収録し、郷土芸能の伝承・保存

自然と調和したうらおいのあるまちづくり

●地域に根ざしたまちづくりを推進
白根らしさを生かしたまちづくりの計画「H.O.P.E計画」で提案された「新飯田夢マップ」の実現に向け、国の補助事業である「街なみ環境整備事業」を採択し、生活施設を整備するために、今年度は勉強会や見学会を行います。

また、地区を選定して農村整備を進める「農村アメニティー計画」では、新飯田地区が昨年度から取り組んでおり、策定した計画をもとに、今年度は農産物販売施設の設置などハード面を整備していきます。

このほか、花いっぱい運動や信濃川クリーン作戦を引き続き支援していきます。

に取り組んでいきます。

スポーツ分野では、日常生活の中に、運動を取り入れてもらうために「体力づくり100日運動」を実施します。実施期間は一年間で、白根地区北部地域をモデル区域に、年間百日(三日に一回)の実践目標を定めて健康づくりを支援します。

●水防センター建設事業に着手
国と市が平成八年度から整備を進めている「河川防災ステーション」建設事業の中で、市が建設する水防センターの設計、地質調査などを今年度行います。センター完成は、平成十二年度の予定です。

また、平成十二年度に北陸地区の水防訓練が赤浜地区に予定されていることから、用地の造成工事に着手します。

このほか、消防・防災関係では、防火水槽等整備事業、交通安全対策事業等を継続実施するほか、消防団員数適正化の年次の推進に合わせ、ポンプや積載車などの更新整備を図ります。

活力あふれる産業のまちづくり

●農業の活性化へ向け研究会を開催
二十一世紀へ向けた白根市農業の方向性を探るため、市農政課、JA、高崎経済大学、茨城大学農学部による研究会を組織し、二カ年にわたって調査・研究を

進めます。

●農村女性起業活動を助成
担い手対策として、今年度新たに市内農村女性による農産物販売活動に対して助成を行うほか、農業経営体育成事業と

して、農業経営改善支援センターに専任指導員を配置し、機能の強化を図ります。

●農作物の振興
園芸作物では、枝豆、キノコを重点作物に、定着化・産地化を進めるため、生産技術の研究会や調査などを行います。

また、市や農協、農家などで構成する「しろねブランド塾」では、白根産の農産物のブランド統一マークを作成するなど園芸作物のブランド化へ向けて事業に取り組んでいきます。

このほか、農業用使用済みプラスチック類の回収体制を強化し、環境保全型農業を推進します。

●緊急生産調整対策
稲作の振興では、基幹作物としての米生産を建て直し、産地間競争に負けないブランド米を育成するため、産米流通販売対策として、販路開拓宣伝活動を緊急に実施し、引き続き生産体質強化を図るほか、「地域農産物供給推進会議」を設立し、安全で良質な地元米を学校給食の食材に供給することを検討していきます。

緊急生産調整対策の推進には、転作実

市民参加のまちづくり

●広域で住民参加のミュージカルを制作
広域市町村圏白根ブロック(白根市、味方村、月潟村、中之口村)で、今年度から二カ年で「水との闘い」をテーマにした住民参加によるミュージカルを制作・公演します。今年度は、実行委員会の設立や脚本などの制作を行い、来年度秋の公演を目指します。

施者のメリットが引き出せるよう、国の制度への加入促進を図るとともに、大豆を中心とした集团的取り組みに対しての支援や目標面積達成奨励対策として土地改良費の一部助成を市独自で取り組んでいきます。

●シルバー人材センター
広域化へ体制づくり
シルバー人材センターの育成と運営を助成し、高齢者の労働福祉と健康増進を図ります。また、組織の広域化に向けて協議を開始し、体制を整備していきます。

●商店街活性化へ取り組み
市内商業者がこの秋のスタートをめぐりに準備を進めている市内統一ポイントカードの設立・導入費を補助します。景気低迷が続く中、商工業者融資事業、商店街活性化事業などで商工業を支援していきます。

●観光・物産の振興
大嵐合戦など白根の観光を関係機関と連携を取ってPRするほか、渋谷区民祭や高速道路サービスエリアのテント行事に参加し、特産品の売り込みに努めます。

●市制施行四十周年事業を企画
今年六月で市制施行四十周年を迎えるのを機に、市の花制定をはじめ、「広報しろね」縮刷版の発行(二カ年事業)など、既存の事業に工夫を凝らしながら、記念事業を実施していきます。記念式典は、白根学習館の完成を待って、完成式と合わせて実施する予定です。

《自然と調和したうらおいのあるまちづくり》の主な事業と予算額 (単位:千円)	
●生ごみ処理器等購入補助事業	2,850
●消防施設等整備事業	80,960
●交通安全対策事業	4,279
●水防センター設計等委託料	5,000
●農村総合整備事業	288,231
●県単アメニティーモデル育成支援事業	9,500
●街なみ環境整備事業	1,527
●花いっぱい運動推進団体支援事業	1,000

《活力あふれる産業のまちづくり》の主な事業と予算額 (単位:千円)	
●定着化促進事業補助金	3,000
●ポイントカード導入事業補助金	4,000
●商店街活性化事業助成金	1,450
●白根商工会補助金	6,300
●商工業者融資事業	421,783
●白根大嵐合戦事業	12,713
●しろね大嵐と歴史の館立体映像製作事業	10,343

《担い合い、交流するまちづくり》の主な事業と予算額 (単位:千円)	
●市民まつり委託事業	7,060
●中ノ口川さわやか文化交流事業	3,000
●(仮称)さわやか文化交流事業	6,000
●農業者集会・農業活性化研究事業	540
●新規就農者確保対策事業	1,040
●農業経営基盤強化促進対策事業	4,780
●農作物振興事業	3,666
●緊急生産調整推進対策事業	75,857
●緊急生産調整推進対策事業交付金	35,040
●シルバー人材センター補助金	8,000